

事務事業マネジメントシート(平成22年度実績と平成23年度計画)

平成23年 7月26日更新

事務事業名		熊本阿蘇幹線道路整備促進期成会参画事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり			所属部	都市建設部	課長名	米澤俊一
	施策	5	道路ネットワークの充実			所属課	建設課	担当者名	中村房昭
	基本事業	13	計画的な道路の整備			所属班	管理計画班	(内線)	2272
予算科目		会計一般	款 8	項 1	目 1	事業連番 10061	法令根拠	成果優先度評価結果	⑫
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景、きっかけ、今後の状況変化を含む)	国道325号沿線自治体(南阿蘇村他16市町村)が昭和61年8月から大津~立野間の渋滞解消、阿蘇~山鹿までのテクノ産業基盤強化、阿蘇~高千穂までの広域観光開発のための幹線道路の整備に向けて期成会を設立し、要望活動を行っている。国道325号沿線自治体(南阿蘇村他16市町村)が、昭和61年8月から期成会を設立し、大津~立野間の渋滞解消、阿蘇~山鹿までのテクノ産業基盤強化、阿蘇~高千穂までの広域観光開発のための幹線道路整備を要望している。俵山トンネル開通など、一定の成果を挙げているが、公共事業の削減により厳しい状況である。
【業務の流れ】	期成会会員として、総会、理事会等へ参加し意見交換を行っている。
【主な予算費目】	負担金補助及び交付金
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	特になし。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
①手段(主な活動)22年度実績(22年度に行った主な活動)(DO)	23年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	
・理事会及び総会に出席し、未着手区間の振興局に要望を行いました。 ・負担金の支払いを行いました。	・理事会、総会に出席し早期完成するように要望を行う予定。	
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
→ ア:理事会への出席	回	昨年と同様
→ イ:総会への出席	回	
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 熊本阿蘇間の幹線道路の円滑な交通網の整備促進。	②対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
	→ ア:計画路線数	本
	→ イ:	
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 整備促進。	③成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
	→ ア:要望件数	件
	→ イ:	
*③成果指標設定の理由と23年度目標値設定の根拠 早期完成に向け、引き続き未着手区間の行政に対し要望を行っていきます。		

(2)各指標・総事業費の推移		単位	20年度実績(決算)	21年度実績(決算)	22年度目標(当初予算)	22年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	24年度予定	25年度見込
①活動指標	ア	回	1	1	1	1	1	1	1
	イ	回	1	1	1	1	1	1	1
②対象指標	ア	本	1	1	1	1	1	1	1
	イ								
③成果指標	ア	件	1	1	1	1	1	1	1
	イ								
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		繰入金	千円						
	一般財源	千円	20	20	20	20	20	20	20
	(A)事業費計	千円	20	20	20	20	20	20	20
人件費	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	20	20	0	0
	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
	正規職員従事人数	人	4	4	4	2	4	3	3
(B)人件費計	延べ業務時間	時間	39	55	40	60	40	0	0
	(B)人件費計	千円	156	218	159	247	164	0	0
トータルコスト(A)+(B)		千円	176	238	179	267	184	20	20

総トータルコスト
全体計画
~
年度

(期間限定複数年度のみ記載)

事務事業名	熊本阿蘇幹線道路整備促進期成会参画事業	所属部	都市建設部	所属課	建設課
-------	---------------------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部 (SEE) ※原則は22年度の後評価、ただし複数年度事業は22年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①22年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②23年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 毎年要望は行っているが、財政的、用地的な問題で事業が進んでいない区間がある。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 厳しい財政状況の下、全ての要望箇所の整備改良が図られていない。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 県北横断道路（地域高規格道路）と、一部重複する部分があるのではないかと。しかし、期成会構成市町村の違いもあるので統廃合については不明。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 会の運営上、削減の余地はない。
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？（アウトソーシングなど）	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 年に1～2回の会合であり、必要最小限度で進めており、適切である。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 地域間を結ぶ幹線道路整備の要望であり、安心・安全・快適性・迅速性の確保を図るものであり公平・公正である。
	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 会員が市長及び議長であるため移行はできない。

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>																						